

平成28年度 評価報告書

平成29年3月29日
加治木ゆなの木保育園
園長 正村 幸雄

先日は、保育園に関するアンケートのご協力ありがとうございました。
本園保育士の自己評価とあわせて、結果報告をさせていただきます。
本園の現状をご理解していただく参考になれば幸いです。
結果を基に、より良い保育を行うように努めて参ります。



1. 本園の保育方針

- ・ 信頼関係を基に一人ひとりを大切にする。
- ・ のびのび遊べる環境作り。
- ・ 伝承の文化を活かした保育。
- ・ 楽しい食事で健康に。
- ・ 保護者と園が力を合わせる子育て。

2. 保育目標

- ・ 健康で情緒が安定し、基本的な生活習慣の自立が出来る子ども。

3. 重点的に取り組む目標、計画

評価項目に沿って自己点検、自己評価を実施することによって、職員自らが客観的に自己、自園を見る目を養い、保育内容の確認、資質向上に主体的に取り組んでいくことを重点項目とする。

4. 評価項目の達成及び取り組み状況

- ・ 保育計画と内容・・・毎年指導計画の検討を行い、園の保育方針・子どもの発達段階に即した内容になるように保育指導案を作成し、月末に反省と共に評価を行い、保育に活かせるようにしている。
また、0・1・2歳児は、保育指針に基づき個別計画を作成している。
- ・ 保育のあり方、子どもへの対応・・・一人ひとりの子どものよさを認め、保育士が客観的に子どもを見る目を養い、発達に応じた援助に努める。
子どもが示す様々な欲求に適切に対応し信頼関係を築いている。
- ・ 環境の構成・・・保育室、園庭の遊具が安全かつ清潔であるように点検し、必要があれば改善を行っている。
また、子どもが安定して遊び、興味関心、創造性を育む環境構成を心掛けている。
- ・ 研修・資質向上・・・園外の研修参加、園内研修等を行い、専門性を高めると共に研修内容を総括し、全ての職員が研修内容を理解し、自己課題の分析、保育技術の向上に努めている。
- ・ 保護者への対応・・・保護者と連携を取り、必要に応じて話し合い子どもの成長を共に考え見守る様に努めている。保護者からの意見や相談に誠意を持って対応するように心がけている。
苦情については「第三者委員会」を設置し、張り紙などで告知し、常時、利用できるように努めている

5. 具体的な目標や計画の総合的な評価結果

子ども達一人ひとりが、より良い環境の中で安定した保育を受けられるように保育の計画や保育の記録を通して、自らの保育実践を振り返り、自己評価する。
評価した、結果に基づき職員一人ひとりが、園内外の研修などを通し資質及び専門性の向上を図るよう努めていきたいと思えます。

6. 今後の目標、課題

現在の状況に満足することなく、今後も自己研鑽に努め「子どもの育ちをとらえる視点」、「自らの保育をとらえる視点」を持ち、より良い保育を目指そうとする姿が見られました。
今後も職員一同、より一層努力していきたいと思えます。
保護者アンケートを行うことで、保護者の満足度、求められる保育園の姿など把握し確認することができました。少数意見も貴重な意見とし、職員間で話し合い、共通理解することで保護者に満足していただけるように努めていきます。

保護者の方のアンケート結果は、下記の通りです。(回収率：93%)

	A	B	C	D
① 本園の教育方針を理解している	63.0	37.0	0	0
② 子どもさんは、保育園に行くことを楽しみにしている	71.0	29.0	0	0
③ 保護者は、安心して保育園に通わせている	90.0	10.0	0	0
④ 保育園は、園児を理解し、園児の育ちを援助している	88.0	7.0	0	5.0
⑤ 当園の行事（入園時、配布しおり参照）は園児にとって充実した物になっている	60.0	34.0	3.0	3.0
⑥ 職員に子育てや相談事を気軽にできる	84.0	10.0	3.0	3.0
A:あてはまる B:大体あてはまる C:あてはまらない D:わからない (%)				

すべての項目で「あてはまる」「だいたいあてはまる」の評価を頂きました。
園の方針をご理解して頂きありがとうございました。
貴重なご意見、質問も頂きました。

《運動会、発表会について》

子どもにとって一番大切なことは『遊び』です。『遊び』を通して、社会性・創造性・問題解決能力など将来必要となる大切な力をつけていきます。
子どもが自ら遊んでいることで心身が発達します。
練習のために子どもの遊びの時間を奪いたくはありません。
今後とも私達の園の方針に深いご理解をお願いします。

《童謡を歌って欲しい》

本園は、音楽教育は全てわらべうたです。わらべうたは、子ども達にとって無理なく歌える音域で作られています。小さい子どもたちが声帯を痛めることなく歌えます。
小さいうちは、大人と向かい合ってスキンシップをとって遊び、大きくなったら集団でルールを守る事で楽しめる遊びや音楽的ねらいを持った遊びが出来るようになります。

《特定負担金について》

本園では、以上児のみ特定負担金として月額2,000円をいただいています。用途として職員の資質向上のための研修参加費（代替保育士の人件費込）発達支援巡回相談講師料、クリスマスの演奏家謝礼などの一部に使用させていただいています。保護者の皆様のご協力をいただき今後も職員一同より良い保育のために精進してまいります。
ご理解のほどよろしくお願い致します。

貴重なご意見ありがとうございました。

「安心して預けることが出来ました」「丁寧に保育してもらっている」「相談や話を聞いてもらえる」「今までのように子どもの成長に見合った無理のない行事であってほしい」など本園の方針をご理解していただいた嬉しいご意見も多数いただきました。
保育園の保護者全員にそう感じていただけるように今回の結果を踏まえて職員一同、日々努めていきたいと思えます。アンケートのご協力ありがとうございました。

苦情相談等は、下記の委員まで（園でも、相談や苦情も受け付けます）

第三者委員

岩下 吉廣 0995-63-2810

本多 剛 099-222-3188